



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月5日

上場会社名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション 上場取引所 東
コード番号 6674 URL <https://www.gs-yuasa.com/jp>
代表者 (役職名) 取締役社長 CEO (氏名) 阿部 貴志
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 松島 弘明 (TEL) 075-312-1211
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	141,734	7.5	11,578	39.3	12,099	42.8	7,558	15.7
2026年3月期第1四半期	131,879	3.4	8,313	34.4	8,474	26.7	6,530	36.4

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 7,309百万円(34.4%) 2026年3月期第1四半期 5,440百万円(△58.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	75.34	—
2026年3月期第1四半期	65.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	750,397	439,492	52.5
2026年3月期	740,985	444,098	53.3

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 393,821百万円 2026年3月期 394,663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	30.00	—	60.00	90.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	30.00	—	68.00	98.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	313,000	15.0	22,000	17.5	21,000	21.5	12,000	14.7	119.62
通期	680,000	11.7	63,000	4.7	61,000	4.8	39,500	△5.6	393.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2026年8月5日)公表いたしました「2027年3月期 第2四半期(中間期)及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一社 (社名) 、除外 1 社 (社名) Inci GS Yuasa Aku Sanayi ve
Ticaret Anonim Sirketi

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期1Q	100,446,442株	2026年3月期	100,446,442株
2027年3月期1Q	127,186株	2026年3月期	126,959株
2027年3月期1Q	100,319,427株	2026年3月期1Q	100,301,745株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(第1四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(第1四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. 補足情報	11
(1) 四半期損益の推移	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

① 業績全般の動向

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、AI関連需要の拡大や米国経済の底堅い成長を背景に緩やかな持ち直しが続いたものの、中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まりや、米国の通商政策の不確実性、金融資本市場の変動等、先行きの不透明な状況が続いています。

このような経済状況の中、当社グループでは、主としてモビリティ事業の販売増加により、当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,417億34百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて98億55百万円増加(7.5%)しました。これに伴い、営業利益は115億78百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて32億64百万円増加(39.3%)しました。経常利益は営業利益の増加により、120億99百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて36億25百万円増加(42.8%)しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、75億58百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて10億27百万円増加(15.7%)しました。

② 報告セグメント別の動向

当第1四半期連結会計期間より、セグメント区分を変更しており、比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

また、当社グループの適切な業績管理のために、セグメント利益をのれん等償却前営業利益から営業利益に変更しております。

詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」(セグメント情報等の注記)に記載のとおりです。

【モビリティ】

(鉛蓄電池国内)

売上高は、販売数量の増加に加え、販売価格は正により、245億2百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて21億24百万円増加(9.5%)しました。セグメント損益は、24億23百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて7億50百万円増加(44.9%)しました。

(鉛蓄電池海外)

売上高は、欧州及び東南アジアにおける販売数量の増加や為替の円安影響により、577億73百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて63億26百万円増加(12.3%)しました。セグメント損益は、72億33百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて33億99百万円増加(88.7%)しました。

(リチウムイオン電池)

売上高は、ハイブリッド車用リチウムイオン電池等の販売数量の増加により、215億15百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて21億39百万円増加(11.0%)しました。セグメント損益は、7億95百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて8億29百万円改善しました。

【社会インフラ】

(産業電池電源)

売上高は、非常用電源装置の受注減により、322億48百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて9億77百万円減少(△2.9%)しました。これに伴い、セグメント損益は、9億80百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて15億65百万円減少(△61.5%)しました。

(航空・宇宙・防衛)

売上高は、潜水艦用リチウムイオン電池の販売価格の低下があったものの、防衛用特殊電池の受注増により、49億53百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて1億21百万円増加(2.5%)しました。セグメント損益は、6億23百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて1億32百万円減少(△17.5%)しました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

総資産は、売上債権の回収等がありましたが、棚卸資産や建設仮勘定の増加等により、7,503億97百万円と前連結会計年度末に比べて94億12百万円増加しました。

負債は、借入金や未払金、未払法人税等の減少がありましたが、コマーシャル・ペーパーの増加等により、3,109億4百万円と前連結会計年度末に比べて140億17百万円増加しました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益による増加がありましたが、配当金の支払や為替換算調整勘定の減少等により、4,394億92百万円と前連結会計年度末に比べて46億5百万円減少しました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2026年3月31日	当第1四半期連結会計期間 2026年6月30日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,747	37,880
受取手形、売掛金及び契約資産	111,560	90,577
電子記録債権	7,347	4,706
商品及び製品	73,883	82,647
仕掛品	27,378	27,872
原材料及び貯蔵品	38,831	41,059
その他	17,932	23,732
貸倒引当金	△505	△174
流動資産合計	313,176	308,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	70,275	66,918
機械装置及び運搬具（純額）	66,316	59,460
土地	40,525	33,267
リース資産（純額）	387	468
使用权資産（純額）	9,463	9,058
建設仮勘定	58,606	90,444
その他（純額）	9,470	9,020
有形固定資産合計	255,045	268,639
無形固定資産		
のれん	485	—
リース資産	292	257
その他	3,743	2,154
無形固定資産合計	4,520	2,412
投資その他の資産		
投資有価証券	79,005	80,813
退職給付に係る資産	75,132	75,393
繰延税金資産	4,651	4,624
リース債権	3,127	3,485
その他	6,668	7,068
貸倒引当金	△341	△340
投資その他の資産合計	168,242	171,045
固定資産合計	427,808	442,096
資産合計	740,985	750,397

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2026年3月31日	当第1四半期連結会計期間 2026年6月30日
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49,240	46,870
電子記録債務	24,696	22,171
短期借入金	38,226	25,242
コマーシャル・ペーパー	—	50,000
未払金	18,510	12,512
未払法人税等	9,169	4,232
設備関係電子記録債務	3,028	4,548
役員賞与引当金	269	269
関係会社整理損失引当金	3,318	—
その他	37,223	36,582
流動負債合計	183,683	202,430
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	29,600	29,050
リース債務	11,495	11,642
繰延税金負債	36,748	33,187
再評価に係る繰延税金負債	800	800
役員退職慰労引当金	43	45
退職給付に係る負債	6,016	5,541
長期未払法人税等	309	—
その他	8,188	8,205
固定負債合計	113,203	108,474
負債合計	296,886	310,904
純資産の部		
株主資本		
資本金	52,841	52,841
資本剰余金	72,975	72,975
利益剰余金	186,794	188,326
自己株式	△330	△332
株主資本合計	312,281	313,811
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,900	19,901
繰延ヘッジ損益	△48	25
土地再評価差額金	1,771	1,771
為替換算調整勘定	34,294	29,641
退職給付に係る調整累計額	29,464	28,669
その他の包括利益累計額合計	82,382	80,010
非支配株主持分	49,434	45,671
純資産合計	444,098	439,492
負債純資産合計	740,985	750,397

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 2026年4月1日 至 2026年6月30日
売上高	131,879	141,734
売上原価	100,627	105,386
売上総利益	31,251	36,348
販売費及び一般管理費	22,938	24,769
営業利益	8,313	11,578
営業外収益		
受取利息及び配当金	661	787
持分法による投資利益	328	460
為替差益	165	—
正味貨幣持高による利得	382	—
その他	527	648
営業外収益合計	2,065	1,897
営業外費用		
支払利息	1,387	431
為替差損	—	103
債権売却損	241	131
その他	275	709
営業外費用合計	1,905	1,376
経常利益	8,474	12,099
特別利益		
固定資産売却益	1,559	4
国庫補助金受贈益	214	41
特別利益合計	1,773	46
特別損失		
固定資産除却損	56	68
固定資産売却損	6	0
圧縮未決算特別勘定繰入額	197	38
特別損失合計	259	106
税金等調整前四半期純利益	9,988	12,039
法人税等	2,350	2,240
四半期純利益	7,637	9,799
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,107	2,240
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,530	7,558

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 2026年4月1日 至 2026年6月30日
四半期純利益	7,637	9,799
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△213	2,915
繰延ヘッジ損益	286	73
為替換算調整勘定	577	△3,385
退職給付に係る調整額	△557	△794
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,289	△1,298
その他の包括利益合計	△2,196	△2,489
四半期包括利益	5,440	7,309
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,343	5,185
非支配株主に係る四半期包括利益	1,097	2,124

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			
	モビリティ			
	鉛蓄電池 (国内)	鉛蓄電池 (海外)	リチウム イオン電池	小計
売上高				
外部顧客への売上高	22,377	51,446	19,375	93,200
セグメント間の内部 売上高又は振替高	422	806	2,185	3,414
計	22,800	52,253	21,560	96,614
セグメント利益又は損 失(△)	1,673	3,834	△34	5,472

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額
	社会インフラ			計				
	産業電池 電源	航空・宇 宙・防衛	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	33, 225	4, 832	38, 057	131, 258	533	131, 791	87	131, 879
セグメント間の内部 売上高又は振替高	972	30	1, 003	4, 417	240	4, 657	△4, 657	－
計	34, 198	4, 862	39, 060	135, 675	773	136, 448	△4, 569	131, 879
セグメント利益又は損 失(△)	2, 545	756	3, 301	8, 774	104	8, 879	△566	8, 313

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、膜製品事業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高87百万円は主に不動産賃貸収入によるものです。

(2) セグメント利益又は損失(△)の調整額△566百万円には、(1)の他にセグメント間取引消去△183百万円及び各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用△382百万円が含まれております。全社収益は、主にグループ会社からのロイヤリティ収入であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報
(単位:百万円)

	報告セグメント			
	モビリティ			
	鉛蓄電池 (国内)	鉛蓄電池 (海外)	リチウム イオン電池	小計
売上高				
外部顧客への売上高	24,502	57,773	21,515	103,791
セグメント間の内部 売上高又は振替高	442	604	2,163	3,209
計	24,945	58,377	23,678	107,001
セグメント利益	2,423	7,233	795	10,452

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額
	社会インフラ			計				
	産業電池 電源	航空・宇宙・防衛	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	32, 248	4, 953	37, 201	140, 992	670	141, 663	71	141, 734
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1, 027	12	1, 040	4, 250	306	4, 556	△4, 556	—
計	33, 275	4, 966	38, 242	145, 243	977	146, 220	△4, 485	141, 734
セグメント利益	980	623	1, 604	12, 056	182	12, 239	△660	11, 578

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、膜製品事業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高71百万円は主に不動産賃貸収入によるものです。

(2) セグメント利益の調整額△660百万円には、(1)の他にセグメント間取引消去△89百万円及び各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用△570百万円が含まれております。全社収益は、主にグループ会社からのロイヤリティ収入であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント区分の変更等)

従来、当社グループの報告セグメントの区分は「自動車電池国内」、「自動車電池海外」、「産業電池電源」、「車載用リチウムイオン電池」、「その他」の5セグメントとしておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「鉛蓄電池(国内)」、「鉛蓄電池(海外)」、「リチウムイオン電池」、「産業電池電源」、「航空・宇宙・防衛」、「その他」の6セグメントに変更することといたしました。

この変更は、従来「その他」に含まれていた「航空・宇宙・防衛」事業について、重点投資領域の1つであるため、報告セグメントとして独立させることで情報開示レベルを向上させるとともに、従来「自動車電池海外」に一部含まれていた産業用海外事業を社会インフラ分野の「産業電池電源」へ組み替えることで、事業戦略と収益構造を明確化するためのものです。

前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントにより記載しております。

(測定方法の変更)

当第1四半期連結会計期間より、当社グループの適切な業績管理のために、セグメント利益をのれん等償却前営業利益から営業利益に変更しております。

前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の測定方法に基づき記載しております。当該変更に伴い、前第1四半期連結累計期間における「鉛蓄電池(国内)」のセグメント利益が29百万円減少、「鉛蓄電池(海外)」のセグメント利益が146百万円減少しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 2026年4月1日 至 2026年6月30日
減価償却費	5,964百万円	6,661百万円
のれんの償却額	99	—

3. 補足情報

(1) 四半期損益の推移

2027年3月期 (自 2026年4月1日 至 2027年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (2026/4-6)	②第2四半期 (2026/7-9)	③第3四半期 (2026/10-12)	④第4四半期 (2027/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	141,734	—	—	—	—	—	—
営業利益	11,578	—	—	—	—	—	—
経常利益	12,099	—	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する 四半期 (当期) 純利益	7,558	—	—	—	—	—	—

2026年3月期 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (2025/4-6)	②第2四半期 (2025/7-9)	③第3四半期 (2025/10-12)	④第4四半期 (2026/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	131,879	140,272	160,832	176,011	272,151	432,983	608,995
営業利益	8,313	10,409	19,249	22,200	18,722	37,971	60,172
経常利益	8,474	8,808	19,501	21,444	17,283	36,784	58,229
親会社株主に帰属する 四半期 (当期) 純利益	6,530	3,935	11,606	19,791	10,465	22,071	41,863

2025年3月期 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (2024/4-6)	②第2四半期 (2024/7-9)	③第3四半期 (2024/10-12)	④第4四半期 (2025/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	127,583	136,921	162,309	153,524	264,505	426,815	580,340
営業利益	6,184	9,538	16,052	18,253	15,722	31,775	50,028
経常利益	6,686	7,792	14,240	17,625	14,479	28,720	46,345
親会社株主に帰属する 四半期 (当期) 純利益	4,785	4,623	8,985	12,022	9,409	18,394	30,416

2024年3月期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (2023/4-6)	②第2四半期 (2023/7-9)	③第3四半期 (2023/10-12)	④第4四半期 (2024/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	120,540	136,264	154,786	151,305	256,805	411,591	562,897
営業利益	4,836	7,838	16,704	12,216	12,674	29,379	41,595
経常利益	4,935	7,057	16,964	15,023	11,993	28,958	43,981
親会社株主に帰属する 四半期 (当期) 純利益	1,649	4,308	11,783	14,322	5,958	17,741	32,064

2023年3月期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (2022/4-6)	②第2四半期 (2022/7-9)	③第3四半期 (2022/10-12)	④第4四半期 (2023/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	111,429	123,794	139,655	142,854	235,224	374,880	517,735
営業利益	3,570	4,653	10,770	12,505	8,224	18,994	31,500
経常利益	2,246	3,769	10,048	8,150	6,015	16,063	24,213
親会社株主に帰属する 四半期 (当期) 純利益	612	1,100	6,135	6,076	1,713	7,849	13,925